

ひらやま 四号

※ 今月は新聞掲載作品と一学期を振り返つての作文(終業式発表)です。どうぞご覧ください。

「グッピーとベタ」

六年 愛川 晃平

ぼくのクラス6年1組では、グッピーを飼っています。ぼくは生き物係でグッピーを育てています。

ぼくたち子どもが親に見守ってもらっているように、ぼくたちも同じようにグッピーを見守っています。2週間に1回のペースで、昼休みにグッピーの水そうや石などを一生けん命洗って、良い環境をつくっています。

グッピーもいろいろな種類があり、さいきんではベタという種類の魚を育て始めました。ベタにえさをあげるときには、1日2〜3回、その1回のときに、3〜5つぶの量をあげます。そしたらバクバクと食べます。そのすがたを見るのを毎回楽しんでます。そしてらバクバクと食べます。グッピーもベタもぼくたち6年1組の一員なので、これからもクラス

のみんなで見守っていこうと思います。

「一学きをふりかえって」

二年 本蘭 遙乃



わたしが一学きががんばったことは三つあります。まずは水えいの学しゆうです。一年生のときはできなかったのでも楽しみにしていました。

さいしよは、おながいたくて見学だったけど、それからがんばりました。

頭まで水につかったり、ぎん色のところまで走ったりしました。けれど一ばんたのしかつたのはどうぶつになりきっておよいだことです。まずは力二になりました。体をひくくしていきをはきながらぎんのところまで歩きました。つぎは、カバになりました。目だけ出してと中でカバみたいにお口を出して歩きました。つぎは、イルカになりました。イルカのせびれを頭と違ってと中でシュッシュッと出しながらおよぎました。水の中はとも気もちよかったです。なれていくうちにけのびも上手になりました。

二つ目にがんばったのは国語のお話をあんしようすることです。一ばんむずかしかったのは、たんぼのちえをあんしようすることです。せつめい文なので長くて、できるようになるのに二しゆうかんいじょうかかりました。できたときに、

「やったあ。」

と声を上げました。あきらめそうになったけどがんばってよかったです。

三つ目にがんばったのは日記です。お母さんが、



「日記書くのうまいね。」

と、なんどもほめてくれたからです。かぎかつこや、ようすをあらわす言ばをくふうしました。これからもがんばりたいです。

二学きには、たいいくはつびようをがんばりたいです。今、ダンスのれんしゆうをしています。ほかにもおとうさんといつしよにかけつこのれんしゆうをしています。いつも二ばんなので今年は一ばんになりたいです。

あきらめずにがんばることを二学きもつづけたいです。

「一学期をふり返って」

四年 佐藤 あんじ

わたしは、一学期の目ひようを一つあげました。それは、思いやりの行動をとることです。思いやりの行動をとることは、かんたんに思えて、実はとてもむずかしいです。なぜかと言うと、自分が思いやりの行動をしていると思っても、自分以外の人が思っていないかったら、それは思いやりの行動じゃないからです。なので、思いやりの行動をとる時は、相手のことを考えて行動することが大切なのです。

わたしは、友達がこっせつをしている時に、ランドセルに荷物を入れやすいようにしました。すると、友達はえ顔で「ありがとう」と言ってくれました。わたしは、これを思いやりの行動と言うんだと思いました。

これからも、思いやる気持ちを忘れずに、思いやりの行動をしていきたいと思いました。

